

## ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

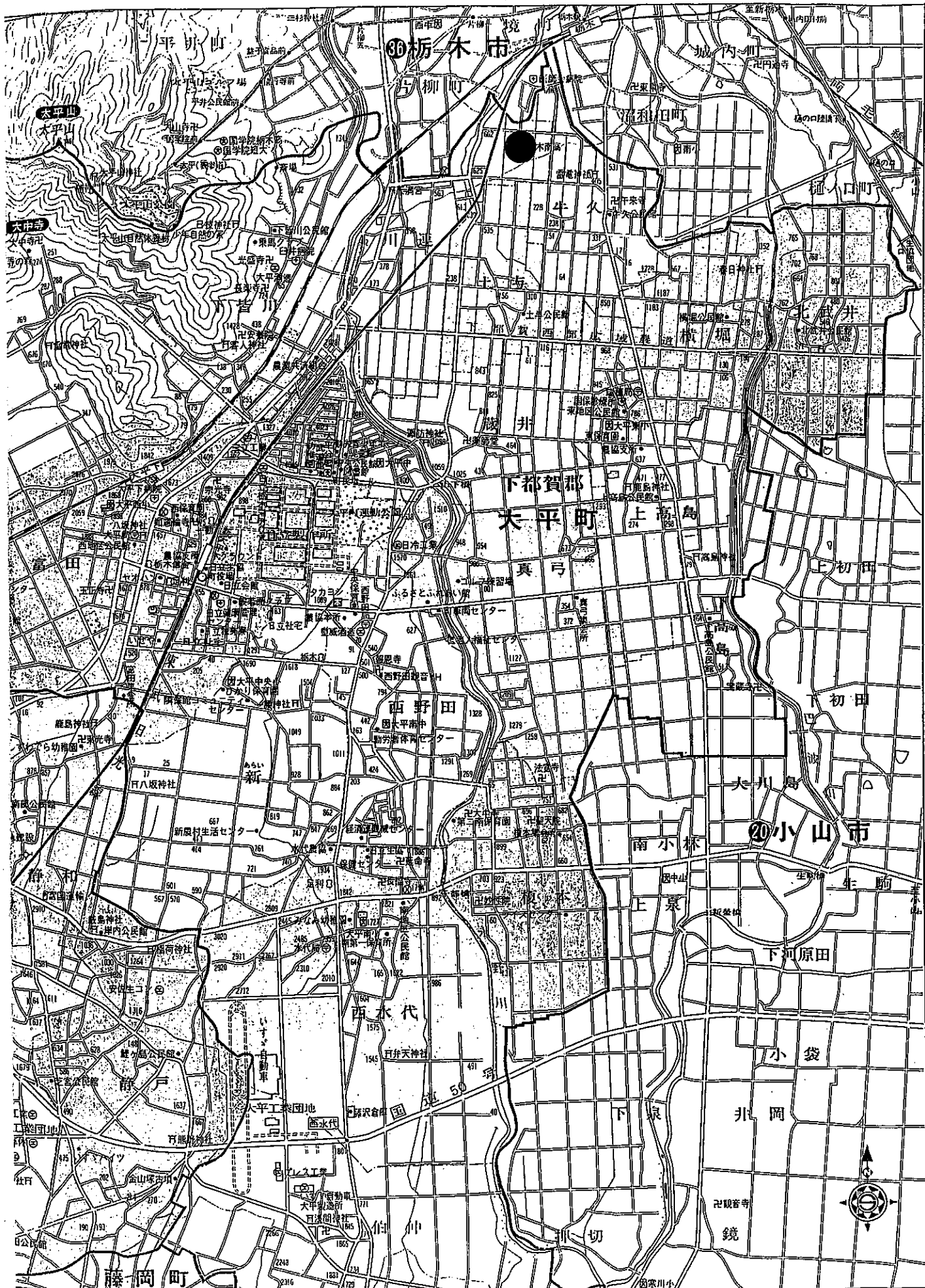
地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご活用ください。

栃木県土木部建築課

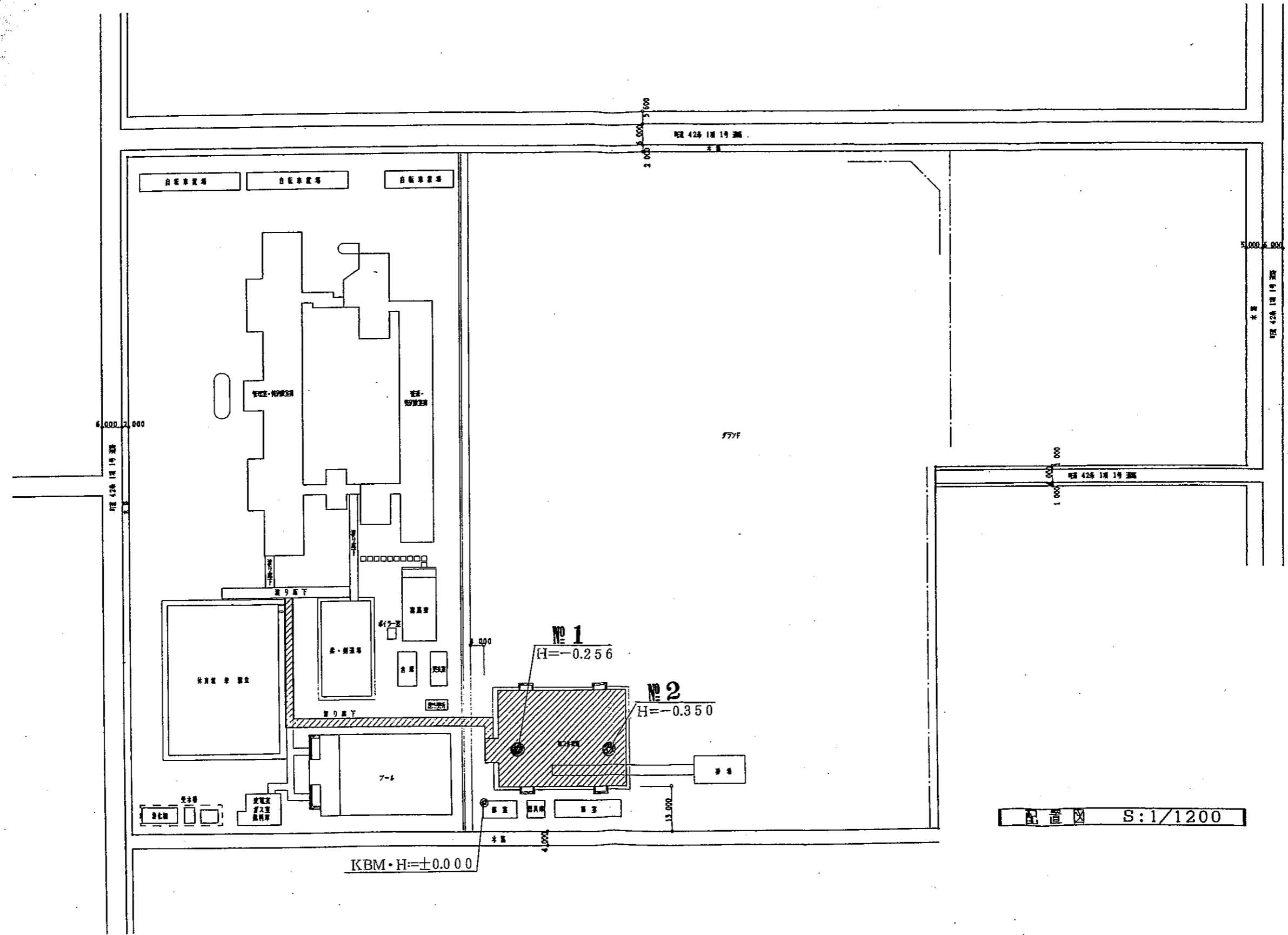
案内図

●.....調査地



76

76



設計	監理	建築	電気	機械	設備	その他

栃木南高校第二体育館 新築 工事

記数図	1/1200	縮尺	1/1200	図名	配置図
日付		設計者		担当者	
年月日		校名	栃木南高校	棟名	第二体育館
図番		図名		図尺	

# 土質柱状図 報告用紙

栃木南高校第二体育館 新築工事地質調査 標高 0.256 m 調査年月日 11年7月15日 ~ 年7月22日

ボーリング孔：No. 1 孔内水位 GL-1.60 m 調査担当者

標尺 m	高さ m	深さ m	層厚 m	土質記号	現場土質名	観察色調	記事	標準貫入試験			試験値	試料採取	
								深さ m	打回数	10 cm 打撃回数		試験番号	深さ m
0.85	2.60	0.60	0.60	埋	土	暗	0.20mまで砂混り粘性土。0.20mより砂混り粘土の層。粘土質土の混合土。	4	1	3			
1.65	1.40	0.80	0.80	埋	粘土質シルト	暗	腐植物少混入。0.90mより砂混り粘土散在土。上部砂分混入。	12	6	3			
2.15	1.90	0.50	0.50	埋	砂混り粘土質シルト	暗	不規則にφ5~40mm角レキ多混入。含水0%。最大径φ180mm前後。φ5~40mm角レキ主体。マトリック스는砂分多。2.35~2.45m砂分多。2.60mより断层的に漏水す。含水大。	21	7	7			
7.05	6.80	4.90	4.90	砂	砂	暗	5.00m以降所々連続的にφ100~150mm程度の玉石混入。砂主体。玉石不良層。最大径φ120mm前後。φ2~60mm角レキ主体。マトリック스는粘土性及び砂層状に挟む。	37	16	11			
9.75	9.50	2.70	2.70	埋	砂混り	暗	落石。鉄分散在。	18	11	5			
10.25	10.00	0.50	0.50	埋	砂	暗	φ2~15mm角レキ点散。	43	13	17			
11.20	10.95	0.95	0.95	埋	粘土質細砂	暗	最大径φ120mm前後。φ2~50mm角レキ主体。マトリック스는砂層。粘土混入。	3	3	4			
11.85	11.60	0.65	0.65	埋	砂混り細砂	暗	落石散在。φ5~40mm角レキ主体。粘土混入。最大径φ200mm前後。φ2~60mm程度の角レキ主体。マトリック스는砂層。粘土混入。レキの混入割合は深層に上層より大きい。落石散在。	34	11	10			
15.70	15.45	3.85	3.85	埋	粘土混り	暗	砂分混入。レキ点散。	50	33	17			
16.70	15.85	0.40	0.40	埋	砂	暗	最大径φ140mm前後。φ2~60mm程度の角レキ主体。マトリック스는砂層。粘土混入。及び細砂等砂層。17.90m付近に漏水あり。粘土分多。混入。有るところあり。落石散在。	18	18	16			

備考：  
 ● デニソン型サンプラー  
 ⊕ フォイナルサンプラー  
 ○ シンウォールサンプラー  
 × 買入試験用サンプラー  
 ○ その他

87

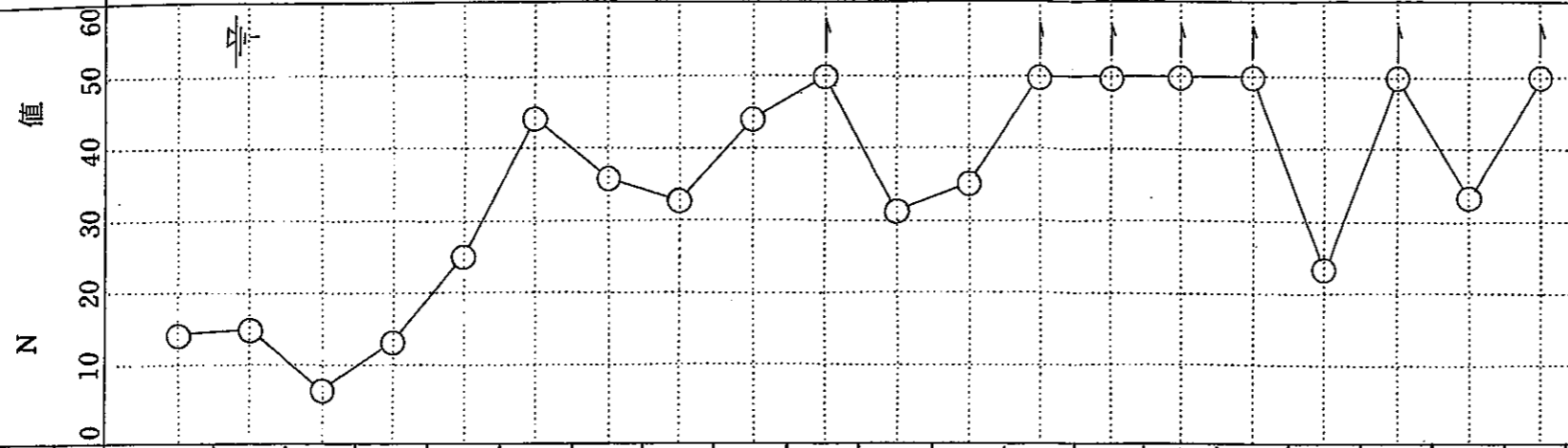
土質柱状図

栃木南高校第二体育館  
新築工事地質調査

調査名・調査地点 ポーリング孔：No. 2  
標高 m 0.90 0.55 0.55 0.30  
孔内水位 GL-1.80 m  
調査年月日 平成7年7月27日 年7月27日

調査担当者

標尺 m	高さ m	深さ m	層厚 m	現場観察		記録	標準貫入試験			試験値		試料採取		
				土質記号	土質名		色調	打撃回数 10cm 20cm 30cm	貫入量 cm	深さ m	N	試験値	試料番号	深さ m
1	0.90	0.55	0.55	埋	土	暗茶	0.20mまで砂質シルト 主体。φ2~50mmの 土塊存在。0.20m刻 φ10~100mm土片 及びシルト系粘性 土の混入	14/30	5	5	4			
2	1.20	0.85	0.30	礫	土	暗茶	腐植物少混入 中粒砂の混入 土質散在	15/30	5	5	5			
3	2.05	1.70	0.85	礫	土	暗茶	上部砂分少混入 工部少量の粘性帯 存在。不規則にφ5~ 70mm土塊混入	7/30	2	2	3			
4				礫	土	暗茶	最大径φ140mm前後 φ2~60mm程度の 円角レキ主体。 マトリックスは砂系 2.95~5.50mm 漏水激しい呈す。 念水(大)	13/30	3	3	5			
5				礫	土	暗茶	最大径φ140mm前後 φ2~60mm程度の 円角レキ主体。 マトリックスは砂系 及び粘性土	25/30	6	10	9			
6	6.25	5.90	4.20	礫	土	暗茶	6.50~7.00mm 漏水激しい。	44/30	18	15	11			
7				礫	土	暗茶	8.75~8.85mm 砂粒存在	36/30	13	11	12			
8				礫	土	暗茶	孔内自主性良好。 浮石散在。	32/30	11	12	9			
9				礫	土	暗茶	不規則に砂層 存在	44/30	18	15	11			
10				礫	土	暗茶	φ200mm程度 φ200mm土石存在	50/12	44	6	2			
11				礫	土	暗茶	1500~15.75mm 断続的に漏水少量 あり。	31/30	15	8	8			
12				礫	土	暗茶	1700~17.25mm 砂分多V。	35/30	16	11	8			
13				礫	土	暗茶	1870~19.00mm 漏水あり。	50/23	19	23	3			
14				礫	土	暗茶	1900~19.20mm 2000~20.15mm 粘土散在。	50/22	18	25	2			
15				礫	土	暗茶	粘土分・砂系・レキ 分の割合が深度 により不規則。	50/23	15	22	3			
16				礫	土	暗茶		50/23	16	25	3			
17				礫	土	暗茶		23/30	6	7	10			
18				礫	土	暗茶		50/28	16	18	8			
19				礫	土	暗茶		33/30	6	16	11			
20	20.69	20.34	14.44	礫	土	暗茶		50/19	12	28	9			



備考:

試料採取方法の記号

- デニソン型サンプラー
- ⊕ シンウォールサンプラー
- 貫入試験用サンプラー
- ⊗ ファイルサンプラー
- × その他